

公益社団法人愛知県医師会 第23回(定例)理事会議事録

開催日時：令和4年11月10日(木) 午後2時30分～午後4時49分

開催場所：愛知県医師会館4階理事会議室

出席者

会長(代表理事)／柵木 充明

副会長(代表理事)／野田正治 浅井清和 加藤雅通

理事／大輪芳裕 檜尾富二 小出詠子 田那村 收 浦田士郎

大石明宣 渡辺嘉郎 松浦誠司 西脇 毅 河村英徳

間瀬光人 横山 正 船橋克明 森 亮太

監事／伊藤宣夫 岡本 晃 西山 朗

代議員会議長／市川 朝洋

代議員会副議長／服部達哉 瀨瀨雅明

欠席者 理事／ 細川 秀一

議事録作成者 平手智美

議長は、定款第39条第2項により、柵木充明会長(代表理事)が務める。

本日の理事会は、出席者24名(うち理事18名)で、理事現在数19名の2分の1以上(10名)の出席があり、定款第39条第6項の決議を行うに必要な過半数に達していることを確認した。

—承認事項—

1. 庶務関係事項について

(1) 後援並びに共催について

①一般社団法人愛知県歯科医師会(会長 内堀典保)主催の令和4年度医療連携講演会
[R5. 1/22(日)]の共催について

②独立行政法人労働者健康安全機構愛知産業保健総合支援センター(所長 西山 朗)主催の日医認定産業医研修会の共催について

③一般社団法人豊田加茂医師会(会長 加藤真二)主催の日医認定産業医研修会
[R5. 2/15(水)]の共催について

④愛知県主催の第8回東海三県小児在宅医療研究会 [R5. 2/19(日)]の後援について

⑤一般社団法人日本医療安全学会(理事長 大磯義一郎)主催の第9回日本医療安全学会

学術総会〔R5. 3/11(土)・12(日)〕の後援について

樫尾理事より説明され、上記 1-(1)-①～⑤について一括承認を求め、承認された。

2. 委員会・部会、講演会等(本会主催分)の開催について

*は共催・協賛等

柵木会長より、以下の No. 1～9 の本会主催の委員会・部会、講演会等の開催について承認を求め、承認された。

No.	開催日	名称	開催場所	担当理事
1	12/2(金)	第5回愛知県医師会地域医療政策研究委員会	5階医師連盟会議室	浦田理事 小出理事
2	12/9(金)	臨時監事会	5階医師連盟会議室	大輪理事 樫尾理事
3	12/9(金)	学校健診委員会小委員会(WEB会議)	501会議室	西脇理事 田那村理事
4	12/13(火)	医療事務員資格認定試験	9階大講堂	小出理事 浦田理事
5	12/14(水)	小児救急に関する研修会&いざという時のための実技講習会	コートヤード・バイ・マリオット名古屋	河村理事 船橋理事
6	R5. 2/3(金) R5. 2/24(金)	障害年金勉強会	6階研修室	横山理事 渡辺理事
7	R5. 2/12(日)	愛知県医師会 ICLS 研修会	名古屋市立大学病院臨床シミュレーションセンター	河村理事 船橋理事
8	R5. 3/4(土)	第39回救急医療・災害医療シンポジウム	9階大講堂	河村理事 船橋理事
9	R5. 3/5(日)	学校保健シンポジウム	9階大講堂	西脇理事 田那村理事

3. 優良看護職員の厚生労働大臣表彰受章候補者について

大石理事より説明され、候補者3名を推薦することが承認された。

4. 椙山女学園大学看護学部看護学科の保健師・看護師実習生の実習受入れについて

横山理事より説明され、椙山女学園大学看護学部看護学科の実習施設として、本会難病相談室での実習生受入れが承認された。

5. 母体保護法指定医師の指定について

船橋理事より説明され、開業1名、新規指定3名、転勤4名の計8名の申請が承認された。

6. 母体保護法指定医師研修機関の指定について

船橋理事より説明され、母体保護法指定医師研修機関の申請について承認された。

—協議事項—

7. 医学部卒業後5年目までの会員に対する会費減免について

大輪理事より説明され、日本医師会では、令和5年度より更なる会員増強対策として、これまでの研修医減免を廃止し、新たに医学部卒業後5年目までの会費を無料化する卒後会費減免が始めるため、全国の医師会にも協力を求められており、本会も令和5年度より卒後会費減免を開始することが承認された。

8. 慶祝について

(樫尾理事)(大輪理事)

樫尾理事より説明され、瑞宝小綬章：細井延行先生(名古屋市)、藍綬褒章：河野弘先生(名古屋市)の慶祝を、令和5年1月19日(木)の県下医師会長等協議会で行うことが承認された。

9. その他

(1) 県下医師会長等協議会の次第について

(柵木会長)

柵木会長より説明され、標記協議会の次第について承認された。

—報告事項—

【日本医師会、各医師会、中部医師会連合等会議について】

1. 中部医師会連合常任委員会〔11/2(水)〕について

(中部医師会連合主催：名古屋マリオットアソシアホテル)

柵木会長より、オンライン診療の状況等について協議がなされたことが報告された。

2. 中部医師会連合共同利用施設連絡協議会〔11/6(日)〕について

(中部医師会連合主催：都ホテル四日市)

大輪理事より、「かかりつけ医のための医師会共同利用施設」をメインテーマに開催され、日本医師会の黒瀬 巖常任理事より「医療を取り巻く最近の動向と日本医師会 ～これからの医療と医師会共同利用施設～」を演題に基調講演が行われたことが報告された。また、シンポジウムでは各県のシンポジストより各施設の状況、取り組みについて発表がなされたことが報告された。

3. 日医女性医師支援センター事業運営委員会〔10/25(火)〕について

(日本医師会主催：日本医師会館)

小出理事より、本年度より事務局体制を一新し、今までの事業内容とその費用対効果について資料が提示され、今後の事業内容に対する議論がなされたことが報告された。また、厚労省からの予算を可能な限り有効に利用するという意思統一と、そのための方策について様々な意見が出され、さらに検討する必要があるということで一致したことが報告された。

4. 日医運動・健康スポーツ医学委員会(WEB 会議)〔10/27(木)〕について

(日本医師会主催：WEB 開催)

渡辺理事より、会長諮問「健康スポーツ医学実践ガイドの活用」と「運動・スポーツ関連資源マップの作成」を通じて促進する地域の多職種連携について検討が行われたことが報告された。その後、健康スポーツ医に関する報告としてコロナ特例の終了について報告があり、日医主催の健康スポーツ医制度再研修会および都道府県医師会への助成金について、健康スポーツ医制度のデジタル化等について検討を行ったことが報告された。

5. 愛知県警と名古屋市警察医との懇談会〔10/31(月)〕について

(名古屋市医師会主催：名古屋市医師会館)

船橋理事より、医療費の支出について、令和2年度と令和3年度とを比較すると、留置人感染に伴う新型コロナウイルス感染症検査・診療による支出も影響し前年比15.5%増の支出であったこと及び、令和4年の留置人新型コロナウイルス感染検査状況推移も、一般の第6波、第7波の時期に検査数及び陽性数も増えていたことを愛知県警察

本部担当課より説明がなされたことを報告された。また、名古屋市内警察署内の令和3年度死体取扱数は2,716件で微減しており、その内検視立会医の検案数は1,650件となり、微増であったことが報告された。

【本会関係会議について】

6. 愛知県医師会館建設小委員会〔10/27(木)〕について

(日建設計ビル)

大輪理事より、BCP計画について検討し、建物の耐震グレードは、建築基準法の基準級より1段階上の本社機能と同等のグレードである上級とし、浸水被害対策は、最低限の対策として土嚢で対応することとしたことが報告された。また、1階から2階にかけての吹き抜けはなくし、2階を講堂、3階を会議室とすることとしたことが報告された。

7. 愛知県地域医療構想推進委員会〔10/26(水)〕について

(東京第一ホテル錦)

浦田理事より、行政から地域医療構想推進委員会の取組についての説明がされ、藤田医科大学の岩田先生の講演後に各構想区域における地域医療の現状について報告されたことを報告された。

8. 愛知県医師会地域医療政策研究委員会〔10/28(金)〕について

(5階医師連盟会議室)

浦田理事より、小林委員から新型コロナウイルス感染症患者の流行期による重症度及び平均在院日数の相違についての説明があったことを報告された。また、次回、各波の致死率、重症度割合などを分析し、説明をいただくことを報告された。

9. 救急委員会〔11/1(火)〕について

(803～804会議室)

河村理事より、第39回救急医療・災害医療シンポジウムの講演内容及び令和4年度第二種免許に係る応急救護処置指導員養成講習会への講師派遣の依頼先について協議を行ったことが報告された。また、熱傷救急入院患者取扱実績報告、令和4年度大規模地震時医療活動訓練等について報告したことを説明された。

10. 愛知県医師会医療安全支援センター(苦情相談センター)委員会〔10/25(火)〕について

(802～804会議室)

横山理事より、事例報告・検討〈令和4年9月分〉新規事例96件、継続相談22件 総計122件(歯科4件)であったと報告された。また、専門委員より、「大学病院の医師の話から、かかりつけ医の対応に疑問が残っている」、担当理事より、相談員対応事例「手首を骨折しギプスを巻いたが、患部が変形してしまった。医療

ミスではないか」、「流産時の医師の接遇が酷かった」の3例について報告があり、事例検討を行ったことが報告された。

1 1. 調査室委員会(WEB会議) [11/1(火)] について (5階医師連盟会議室)

横山理事より、調査室だよりについて、「デジタルトランスフォーメーション DX と医療」については愛知医報へ掲載予定とし、「令和4年度厚生労働白書について」の初稿を検討したことが報告された。また、会員意識及び実態調査について協議を行い、今期実施する予定とし、コロナ前後の変化を中心にトレンドがわかるものを目指し、使用目的、内容、方法についても今後詳細をつめることとなったことが報告された。

1 2. 講演会・研修会等について

柵木会長より、下記のNo.1～No.7の本会主催の講習会・研修会等は一括報告とすると発言された。

*は共催・協賛等

No.	開催日	名称	出席者数等	担当理事
1	*10/7(金) *10/21(金) *10/31(月)	難病講習会	88名 90名 96名	横山理事 渡辺理事
2	10/19(水)	産業医研修会	102名	船橋理事 河村理事
3	*10/22(土)	日本医師会生涯教育講座【皮膚科】	39名	河村理事 船橋理事
4	10/27(木)	健康教育講座	37名	西脇理事 田那村理事
5	10/29(土)	感染症及び結核講演会	122名	田那村理事 西脇理事
6	11/1(火)	愛知県医師会無線システム災害想定訓練	医師会 10機関 災害拠点病院 7機関 基幹病院 6機関	河村理事 船橋理事
7	11/6(日)	愛知県医師会 PTLs 講習会	15名	河村理事 船橋理事

【行政、その他関係団体等会議について】

1 3. 愛知県後期高齢者医療審査会 [10/31(月)] について (愛知県主催：愛知県自治センター)

加藤副会長より、審査請求は主旨が同一である 1,564 件の請求をまとめて 1 件として集団審査請求したことが報告された。また、行政不服審査の内容は、いずれも保険料の金額、徴収方法等で、審査会では 21 件が却下され、1,543 件が棄却されたことが報告された。

1 4. 愛知県高齢者等消費者被害見守りネットワークづくりのための関係団体連絡会議 (WEB 会議) [10/26(水)] について

(愛知県主催：WEB 開催)

松浦理事より、2021 年度愛知県の消費生活相談の件数は 2020 年度と比較して減少したこと、県下市町村の「見守りネットワーク」の設置状況は 2022 年 9 月現在、26 市町村となり、人口カバー率は 77%であったことが報告された。

1 5. CKD 対策協議会普及啓発専門部会 (WEB 会議) [11/4(金)] について

(愛知腎臓財団主催：WEB 開催)

(西脇理事)(田那村理事)

西脇理事より、慢性腎臓病 (CKD) キャンペーン 2023 (期間：令和 5 年 3 月 2 日 (木) ～3 月 16 日 (木)) に開催を予定している講演会等 (令和 5 年 3 月 11 日 (土) ウィンクあいちで開催) の企画について検討を行ったことが報告された。

1 6. 名古屋飛行場消火救難総合訓練 [10/27(木)] について

(愛知県名古屋飛行場緊急計画連絡協議会主催：県営名古屋空港)

河村理事より、小牧市・春日井市・岩倉市・西名古屋・北区・守山区医師会の協力のもと、医療救護活動、検視・検案活動を行ったことが報告された。また、県医師会は、救急指揮所・現場指揮本部・合同対策本部・検視・検案に入り、情報収集等を行ったことが報告された。

1 7. 医歯薬連携による糖尿病重症化予防モデル事業第 2 回有識者委員会 [10/28(金)] について

(株三菱総合研究所(愛知県事業受託先)主催：愛知県歯科医師会館)

横山理事より、医歯薬が連携し、歯周病をコントロールすることで糖尿病重症化を予防する愛知県国保のヘルスアップ支援事業であることが説明され、豊橋市で医歯薬連携のモデル事業を開始し、議事次第の内容について検討したことが報告された。

1 8. 日本産業衛生学会東海地方会理事会 (WEB 会議) [10/22(土)] について

(日本産業衛生学会東海地方会主催：WEB 開催)

船橋理事より、現在の地方会会員数は 868 名であり、令和 5 年 1 月 21 日 (土) にオンラインで開催される産業保健スタッフのための研修会、令和 5 年 2 月 4 日 (土) に開催される職場ストレス研究会(ハイブリッド)の紹介がなされたことが報告さ

れた。

19. 愛知県アルコール健康障害対策推進会議(WEB会議) [11/1(火)] について
(愛知県主催：本会館内)

船橋理事より、議題に関し対策推進計画の進捗状況と取組について愛知県の取組、名古屋市の取組が報告され、次いで2023年以後の次期愛知県アルコール健康障害対策推進計画策定の報告がなされたことを説明された。また、新たに災害や感染症流行時における相談支援の強化、民間団体の活動に対する支援では感染症対策等の観点よりオンラインミーティング活動の支援も含まれることになったことが報告された。

20. 愛知県周産期医療協議会 [10/28(金)] について
(愛知県周産期医療協議会主催：日本赤十字社愛知医療センター名古屋第一病院)

西山監事より、専門相談研修会、周産期医療関係者研修会等について協議が行われたことが報告された。また、聖霊病院のNICUは看護師不足に伴い辞退、藤田医科大病院内の母乳バンク施設の設置、また、令和5年度以降の周産期医療対策事業については検討中であることについて説明をされたことを報告された。

【その他事項について】

21. 令和4年度愛知県表彰条例による表彰受賞者について

樫尾理事より、標記受賞者として2名の先生が決定されたと報告された。
県表彰(保健医療功労)／柵木充明先生(名古屋市)
県表彰(公共安全功労)／岡本 晃先生(知多郡)

22. その他

【新型コロナウイルス感染症関連について】

23. 宿泊療養施設のオンコール体制【10/31(月)～：樫尾理事・西脇理事、11/7(月)～：小出理事・森理事】について

樫尾理事、西脇理事、小出理事、森理事より、県内の宿泊療養施設における入所者数等や患者への対応についての現状が報告された。

以上で本日の議事を終了し、議長は協力を謝して閉会とした。

令和4年11月10日